

ろうさい かわら版

vol.47
春号
2017

特 集

- ◆ 血液浄化センター開設
泌尿器科部長 佐々木 芳浩 1P
- ◆ 血液浄化センター施設・透析設備のご案内 3P
- ◆ フォーカスインタビュー
Focus Interview
内科医師 佐野 逸紀 4P
- ◆ 部門紹介 がん相談支援室 5P
- ◆ 新任医師紹介・退職医師 6P

独立行政法人労働者健康安全機構

釧路ろうさい病院

地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院 エイズ治療中核拠点病院 日本医療機能評価機構認定病院

<http://kushiroh.johas.go.jp/>

くしろろうさいびょういん 検索

Photo. 血液浄化センター



血液浄化センター 開設

泌尿器科部長 佐々木 芳浩



血液浄化センター開設にあたって

1. 血液浄化療法とは

血液浄化療法は血液から不要あるいは有毒な物質を除去し、場合によっては不足しているものを補う治療法であり、血液透析(HD)、血液透析濾過(HDF)、血液濾過(HF)、持続血液透析濾過(CHDF)、エンドトキシン吸着(PMX)、血漿交換(PE)、白血球除去療法(L-CAP)、顆粒球除去療

法(G-CAP)、腹水濾過濃縮再静注法(CART)などがあり、当院の血液浄化センターでは、主に慢性腎不全患者さんに対して血液透析を行っています。腎臓が働かなくなると(腎不全)体の中に老廃物や水分がたまって色々な症状をひきおこします。そうした不要なものを血液から機械を通して取り除き、体液をとのえるのが血液透析です。通常週に2,3回、4時間前後行います。

2. 当院血液浄化センターの概要と特徴

装いを新たに血液浄化センターが2017年4月3日診療を開始しました。

末期慢性腎不全の患者数は2015年末現在、全国で約32万人と年々増加しているのが現状です。(図1)当院では人工透析室を1970年に開設、1999年2月の病院新築により、全機器更新・入れ替えを行いましたが、老朽化した機器の更新とその後の増床(10→15床)によって手狭となったスペースの拡張、感染症対策のための個室確保、電子カルテと連動した最新透析システムの導入によるスタッフの業務負荷軽減を図るため、昨年12月にオープンした化学療法センターの隣に移転し、血液浄化センターとして、スタート致しました。

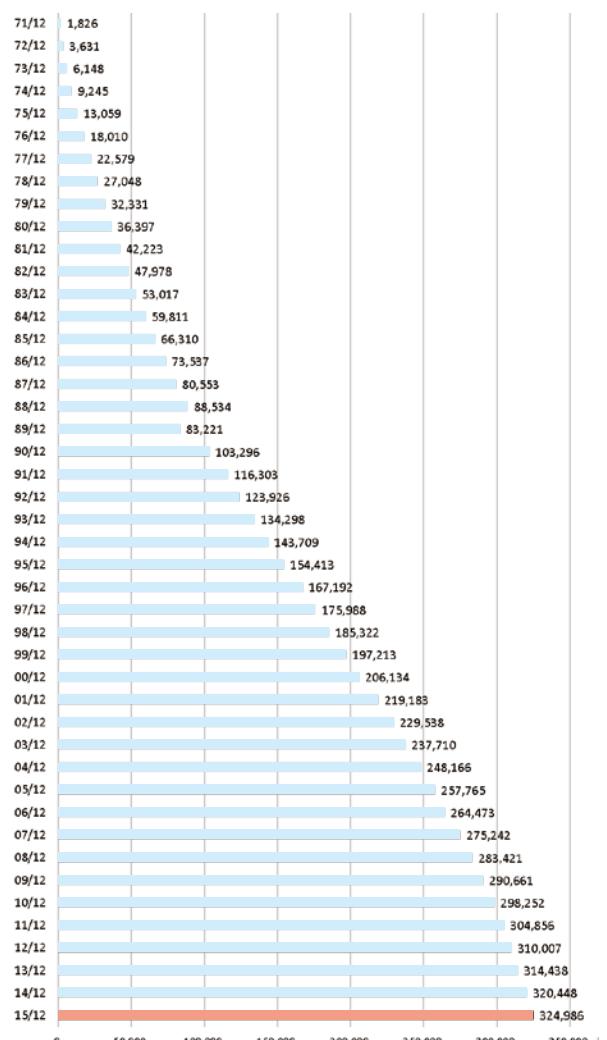
現在当院の血液透析患者数は約40名、透析ベッド数15台で、月水金は2部(AM/PM)、火木土は1部体制(AM)で透析治療を行っています。透析患者さんにとって1回4時間、週3回の透析治療を続けなければならないので、ベッド間のスペースや更衣室、休憩室の拡張にも気を配りました。血液浄化センター全体の延床面積は従来の195m²から320m²と約1.7倍に、ベッド1床当たりの延床面積は従来の6.5m²から11.5m²と約1.8倍に拡大し、ベッド相互の間隔や通路幅が広がりゆったりとした配置になりました。

慢性腎不全患者は年々増加の一途をたどり、さらに透析管理方法や薬物療法の進歩により、延命し長期間血液透析をする方が増え(10年以上の透析歴を持つ患者は全国で全体の27.8%)、合併症に対する手術・治療が必要な患者さんも増加しています。そのため当院では脳血管障害や血液疾患など、外科・整形・形成・耳鼻科・眼科などの周術期透析など他科疾患で入院中の患者さんの透析も重要であり、各診療科と連携を図り受け入れ体制を整えています。

3. 地域住民、他院へのメッセージ

当院では15床と限られたベッド数のなかで導入期透析(2016年新規導入11名)や他科治療の必要な患者さんの受け入れを最優先としているため、定期透析の患者さんは足立泌尿器科など近隣の透析施設と、シャント造設困難で人工血管が必要な場合や心循環器疾患に対しては、孝仁会病院や市立釧路総合病院心臓血管外科/内科などと、更には遠方で通院透析困難な患者さんには中標津町立病院、厚岸町立病院、摩周厚生病院などとも連携を取りながら、透析患者さんのためにより良い治療を目指していきます。

わが国の慢性透析患者数の推移



(C)Japanese Society for Dialysis Therapy
2015年調査

(図1)

血液浄化センター施設 透析設備のご案内

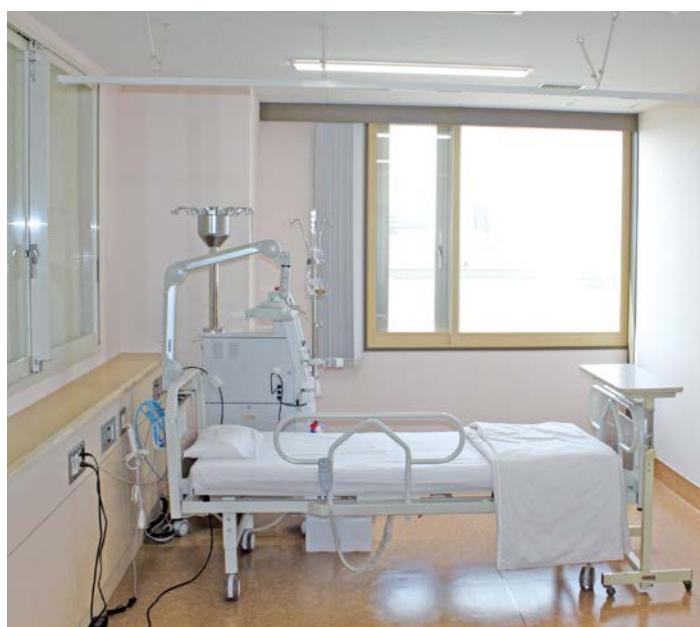
平成29年4月3日(月)より、2階に設置していた血液浄化室を4階へ移転し、「血液浄化センター」として、スタートいたしました。



待合室



透析液作成室



感染用治療室



治療
ベッド



治療室全体

感染症に罹患されている患者さんも治療を継続することが可能となりました。

ベッド相互の間隔が広くなり、ゆったりとしたスペースを実現させました。

＝ 乳がん看護認定看護師 担当がかわりました

釧路労災病院に勤務して35年、乳がん看護に傾倒して15年、持病の静養のため本年3月31日をもって退職する運びとなりました。これまで患者さんやご家族の皆様から多くのことを学び、ご支援を頂き本当にありがとうございました。

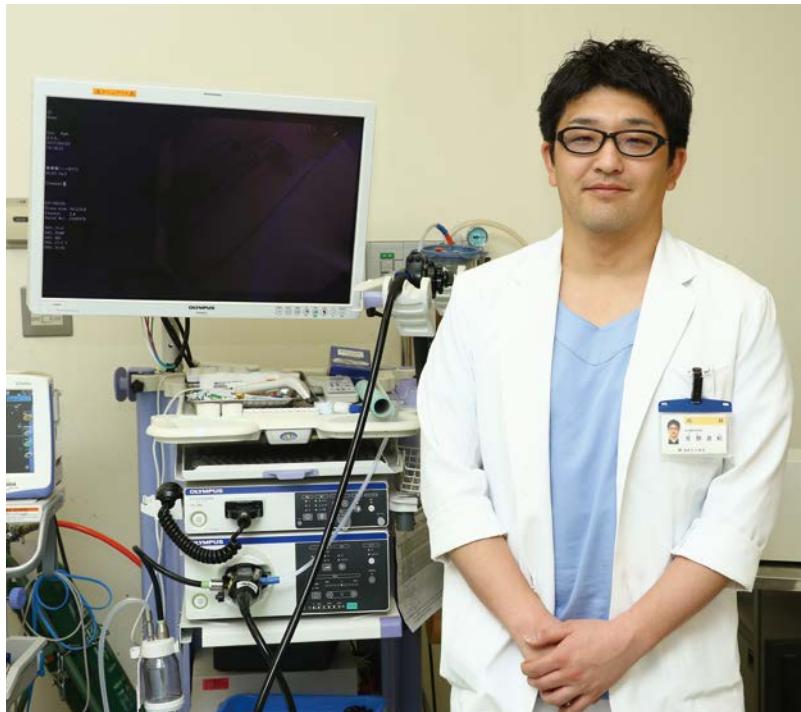
しばらく、札幌の地で静養しますが、数年後には故郷の道東地域に戻りまた乳がん看護に傾倒したいと夢はせています。

これからも、乳腺専門医小笠原和宏先生と乳がん看護認定看護師小野紫穂が中心となって、地域への活動を推進してまいりますので、よろしくお願ひ致します。

元看護師長
乳がん看護認定看護師 森 美代子



左:森元看護師長 中央:小笠原副院長 右:小野看護師



フォーカスインタビュー Focus Interview

内科 佐野 逸紀 SANO ITSUKI

Q 医師になった動機をお聞かせください

当時は、「人の役に立つような分野を仕事にできたら」といってたぶんやりとした動機だったと思います。そのため、学生時代も勉強というよりはラグビー部での生活を中心でしたし、むしろ、医師として働き出してから、この仕事の重要性や責任を肌で感じ、やりがいのある職業を選んでよかったと思うようになりました。

Q 座右の銘を教えてください

仕事の面では、目の前の患者さんに自分のできる医療を最大限に提供する、ということを信条としています。釧路労災病院では、とりわけ内視鏡診断・治療の分野で北海道大学病院とも連携し、最先端の医療を行ってきました。現在在籍している内科スタッフも、北海道大学病院やその他の実績ある病院で修業をしてきた先生方で構成されており、これからもスタッフ間で常に連携しながら、質の高い医療を提供していくと考えています。

Q 専門分野について

自分は膵疾患や胆道(胆管・胆嚢)疾患を専門とっています。膵臓や胆管・胆嚢は体の奥深くに位置しており、ここに癌ができてしまうと自覚症状もなく進行してしまうことも多く、その診断や治療が極めて困難な領域とされています。当院でも、エコーやCT、MRI、超音波内視鏡など、さまざまな検査方法を組み合わせてこの領域の診断を行っていますが、膵癌や胆管癌がどこまで進行して広がっているか、診断に苦労する場面もありました。こういった現状を踏まえ、当院では2017年5月から世界的にも最新

式となる胆道鏡システムを導入することにしました。胆道鏡とは、細い胆管の中まで挿入することができる特殊な細い内視鏡のことです。従来の胆道鏡は太い上に画質も悪く、胆管内部の病気の広がりをなかなか判断できないことも多かったのですが、最新式の胆道鏡は明るさ・画質ともに向上したデジタル内視鏡ですので、より正確に腫瘍の広がりを診断することが可能となります。加えて、従来の治療法では摘出することができなかった胆管結石に対しても、胆道鏡を用いて胆管結石を直接観察しながら破碎するような、より高度な治療も可能となります。もし他院で診断・治療が困難な場合でも、対応できるかもしれませんので、お困りの方はご相談に来ていただければ幸いです。また、その他の膵・胆道疾患においても、主に北海道大学病院などと連携して高度な診断・治療を進めていくことが可能ですので、何かあった際には受診していただければと思います。

PROFILE

趣味：旅行

平成19年	弘前大学医学部	卒業
	市立函館病院	消化器内科
平成23年	網走厚生病院	内科消化器科
平成25年	市立稚内病院	内科
平成26年	手稲溪仁会病院	消化器病センター
平成28年	北海道大学病院	消化器内科
平成29年	釧路労災病院	内科

部署紹介

がん相談支援センター



相談内容

例えば次のような、ご相談に応じています。

- がん治療に伴う不安や心配
- 抗がん剤治療に関する相談
- 医療者との関係に関する相談
- がん疼痛治療に関する相談
- がん治療と仕事の両立支援に関する相談
- 在宅医療に関する相談
- がん治療に伴う療養上の相談
- 治療費に関する相談など……

『がん相談支援センター』とは？

がん相談支援センターでは、がん患者さんやご家族、あるいは地域の方々からがんに関する相談を無料でお受けする窓口です。具体的には次のようなご質問、ご相談に看護師、薬剤師、ソーシャルワーカーが対応させていただいておりますので、お気軽にご相談ください。



がんサロン 「ひなたぼっこ」

「がんサロン」は、がん体験者やそのご家族同士がお互いに自分の経験を語り合い、それぞれの悩みや不安や本音を分かち合う交流の場です。ワンポイント学習会でがんに関する知識を学ぶことができ、会話の中で生活上の工夫などの情報交換もできる場です。また、ボランティアによるハンドマッサージも受けることができます。お茶を飲みながら和気あいあいとおしゃべりをされてみませんか？

開催日時	毎月1回開催
会場	当院9階 人間ドック室
費用	無料
対象	がん患者さんとそのご家族
その他	事前の予約は必要ございません。 ※この場での会話は個人情報保護を遵守します。

月日	時間	ワンポイント学習会の内容
6/14(水)	13時～15時	気持ちのつらさと対処法
7/21(金)	13時～15時	あなたにもできるリンパ浮腫ケア
8/18(金)	13時～15時	最期まで自分らしく生きる ※ミニイベント「七夕の会」を予定
9/20(水)	13時～15時	毎日食事を美味しく食べる工夫
10/17(火)	13時～15時	痛みとの上手な付き合い方
11/21(火)	13時～15時	臨床試験・治療について
12/13(水)	13時～15時	感染予防のお話～あなたの手はきれいですか?～ ※ミニイベント「クリスマス会」を予定
1/19(金)	13時～15時	自宅でできるリハビリテーション
2/20(火)	13時～15時	あなたが利用できる社会制度を知っていますか?
3/16(金)	13時～15時	その人らしさを支える緩和ケア

お問い合わせ 地域医療連携総合センター
☎ 0154-22-7191 (代表) (土日・祝日を除く9時～17時)

趣味の部屋



遊佐 純教
中央検査部主任

北海道有数の観光地ですが…

「ルールルルル♪」螢がキタキツネに餌をあげようとするシーン。1981年10月9日から始まったフジTVドラマ「北の国から」。このドラマに魅せられて早35年。年に数度、未だに足しげく富良野を訪れる。



五郎が麓郷の森を疾走して
いたトラック。中畑和夫か
ら譲り受けたはず。今は工
シンジンがかかりません。



富良野駅近くにあり、昨年
8月に開館した「北の国か
ら資料館」。ここでは五郎
が着ていたヤッケや帽子を
被って多くの観光客が写真
を撮っていました。数々の
名台詞が思い浮かびます。
「まだ子供たちが食つて
るでしょうが!!」嫁はあ
まり嬉しそうではありません
が、今年も訪れたいと思
います。

新任医師紹介

<p>内科 佐野 逸紀 (サノイツキ)</p> <p>内視鏡治療・診断を含めた消化器疾患全般の診断でお役に立てればと思います。 宜しくお願いします。</p>	<p>内科 原田 一顕 (ハラダ カズアキ)</p> <p>これまでの経験を活かして頑張ります。</p>	<p>内科 平田 甫 (ヒラタ ハジメ)</p> <p>よろしくお願ひいたします。</p>
<p>内科 須藤 啓斗 (スツウ ケイト)</p> <p>患者様目標に立った医療を提供できるよう、精一杯頑張ります。</p>	<p>内科 西田 千尋 (ニシダ チヒロ)</p> <p>初期臨床研修医では、地方都市での一次、二次救急を中心に総合診療を学びました。何事にも積極的に取り組み、日々自己研鑽に努めます。</p>	<p>外科 石川 倫啓 (イシカワ トモヒロ)</p> <p>皆様の力になれるよう一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひいたします。</p>
<p>外科 佐野 修平 (サノシュウヘイ)</p> <p>丁寧な診療を心掛けます。</p>	<p>整形外科 松橋 智弥 (マツハシトモヤ)</p> <p>肩肘を中心と下上肢疾患を専門的に治療しています。</p>	<p>整形外科 藤田 勝久 (フジタ カツヒサ)</p> <p>地域のために、皆様のために頑張ります。</p>
<p>整形外科 校條 祐輔 (メンジョウ ユウスケ)</p> <p>道東の医療を少しでも支えられるよう頑張ります。</p>	<p>整形外科 竹内 博紀 (タケウチ ヒロキ)</p> <p>整形外科一般の診療をさせていただきます。</p>	<p>形成外科 杉井 政澄 (スギイ マサズミ)</p> <p>形成外科全般の治療を行っております。治療についてお悩みの方は、一度当科外来にいらして下さい。</p>
<p>脳神経外科 小林 聰 (コバヤシ サトシ)</p> <p>外科だけでなく、血管内治療も行います。カテーテルによる血管内治療を行える可能性もあるので、脳卒中を疑った際にはすぐに当科へご連絡ください。</p>	<p>泌尿器科 古御堂 純 (フルミドウ ジュン)</p> <p>地元は札幌ですが、道東は3年目です。 よろしくお願ひします。</p>	<p>泌尿器科 平田 由里絵 (ヒラタ ユリエ)</p> <p>よろしくお願ひ致します。</p>
<p>歯科口腔外科 小川 仁 (オガワ ヒトシ)</p> <p>患者様、地域に貢献できるよう努力します。よろしくお願ひ致します。</p>	<p>臨床研修医 小田 総一郎 (オダ ソウイチロウ)</p> <p>未熟者ですが、少しでも貢献できるよう日々精進して参ります。よろしくお願ひいたします。</p>	<p>臨床研修医 徳廣 泰貴 (トクヒロ タイキ)</p> <p>小学校から大学までサッカーを続けており、体を動かすことが好きなので、何事にも全力で取り組みます。</p>
<p>臨床研修医 長井 悅 (ナガイ ジュン)</p> <p>多くの事を学び、少しでも地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。</p>		

医師の人事異動のお知らせ(退職)

退職 16名

【内科】	【外科】	【脳神経外科】	【臨床研修医】
・曾我部 進 (KKR札幌医療センター) ・羽場 真 (成田記念病院) ・中野 真太郎 (岩見沢市立総合病院) ・山村 貴博 (市立稚内病院) ・千葉 雅尋 (札幌北楨病院)	・谷 道夫 (市立札幌病院) ・千田 圭悟 (砂川市立病院) 【整形外科】 ・関口 博丈 (船橋整形外科病院) ・倉茂 秀星 (市立釧路総合病院) ・小池 良直 (製鉄記念室蘭病院)	・山内 朋裕 (小樽市立病院) ・山崎 和義 (北海道大学病院) 【泌尿器科】 ・村橋 範浩 (函館中央病院) 【歯科口腔外科】 ・大坪 誠治 (退職)	・羽田 光輝 (北海道大学病院) ・吉川 歩 (網走厚生病院)

釧路ろうさい病院の理念

最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

基本方針

1. 安全で質の高い医療を実践します。
2. 患者の権利を尊重し、十分な説明と同意に基づく医療を実践します。
3. 透明性の高い医療を実践します。
4. 地域住民と勤労者の健康づくりのために、予防医療を実践します。

臨床倫理方針

1. 患者さんの人権を守ります。
2. 患者さんの自己決定権を尊重します。
3. 生命倫理に関する法律及びガイドラインを遵守して診療を行います。
4. 患者さんの信条や生命の尊厳に関する問題については審議を行い、治療方針を決定します。
5. 患者さんのプライバシーを遵守し、個人情報の保護を徹底します。

今後のイベント開催予定

第11回

道東地区エイズ拠点病院等連絡協議会・研修会(一般市民向け)
特別講演会テーマ「エイズの流行は終わるのか」
～キーワードにみるHIV/エイズの現状と課題～

日時 6月3日(土)午後4時会場(午後5時30分頃終了予定)
場所 釧路労災病院 3階講堂

乳がん補正下着相談会

日時 6月11日(日)午前10時～午後2時
場所 釧路労災病院 3階大会議室
対象 乳がんの患者さんとご家族
※釧路労災病院に通院していない患者さんも参加可能です。

2017「高校生のための医療福祉体験セミナー」

日時 7月23日(日)午後1時会場(午後5時終了予定)
場所 釧路労災病院
対象 釧路・根室地域高校生
定員 100名程度

外来診療日一覧

■正面玄関開閉時間：午前7時～午後7時

■休診日：土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

全て診療予約制となっております。

診療科	診療曜日及び受付時間		備考
	午前 (8時15分～11時)	午後 (1時～3時)	
内科	月～金	——	
神経内科	月～金	——	(火・木) 新患のみ (月・水・金) 再診のみ
循環器内科	月・火・木・金(午前は再来のみ、午後は新患のみ)	——	・再来予約制 ・新患は午後のみ ※月・金の新患については紹介状が必要です。
外科	月～金	——	(月・水・木・金) 乳腺・甲状腺 (水 午後) ストーマ外来
整形外科	月～金	——	(火・水・木) 脊椎外来 (月・火・金) 関節外来
形成外科	火・木	火・木・金	(月・水) 手術日 (金) 午前手術日
脳神経外科	月～金	——	脳疾患の方 午後診療：緊急・紹介状持参診療可
泌尿器科	月～金	——	予約以外の方は、当日の予約状況によって診察ができない場合がございます。
婦人科	予約制	——	週1回出張医療 詳しくは医事課外来係まで
眼科	月～金	月・水・木	(火・金) 午前10時30分まで受付
耳鼻咽喉科	月～金	火・木	(火) 午後は予約診療のみ (木) 午後4時まで受付(一般) (水) 完全予約制
リハビリテーション科	月～金	——	
放射線科	月・火・木・金	——	
歯科・口腔外科	月～金	月～金	手術日 (月・木) 午前 (火・木・金) 午後 手術日でも外来診療を行っておりますが、手術内容によって休診の場合もございます。
麻酔科	月～金	——	新患の紹介患者のみ
働く女性のための外来	——	水	水曜日：午後2時30分～4時
禁煙外来	——	木	診療時間 午後3時～5時
精神科	月～金	月～金	完全予約制 ※要紹介状

※「働く女性のための外来」・「禁煙外来」の診療予約は午前8時15分～午後5時まで電話にて承っておりますので、医事課(内線2119)までお問い合わせください。
※「皮膚科」・「小児科」は休診となっております。 ※都合により休診となる診療科がありますので、受診される方はあらかじめお電話にてお確かめください。

2017年5月1日現在

病院にお越しの際は 保険証をお忘れなく！

保険証は毎月1度、②番窓口で確認していますので、
必ずご提示ください。

外来患者 さんへ

- 予約日(時間)を変更される場合は、午後3時から午後4時30分までに予約診療科へご連絡下さい。
- 本院のお薬は原則として「院外処方」としています。「院外処方せん発行」にご協力下さい。
- 紹介状をお持ちの方は地域医療連携総合センターにお越し下さい。
(地域医療連携総合センターTEL: 0154-32-3464)

上記診療案内のお問合せは医事課(内線2151)までお願い致します。 お問合せ: **0154-22-7191**(代表)



北海道は、これからがよい季節ですね。花が咲き、緑も濃くなる…そんな大自然の中で何も考えず、心を「無」にしてひと時を過ごしたいと思っています。きっと日頃のストレスも吹き飛ぶことでしょう。(^ー^) (編集長T)



独立行政法人 労働者健康安全機構

釧路ろうさい病院

〒085-8533 釧路市中園町13番23号

TEL 0154-22-7191(代表) FAX 0154-25-7308

地域医療連携総合センター

TEL 0154-32-3464(直通)

<http://kushiroh.johas.go.jp/>

くしろろうさいひょういん 検索

